

2025 年 8 月 26 日

各 位

株式会社 F R S

代表取締役社長 芳賀 直樹

オフィス環境整備と経営課題についての調査を実施 移転やリニューアルを実施した企業の 7 割以上が効果を実感している

株式会社フォーバル・リアルストレート（東京都千代田区、代表取締役社長：芳賀直樹、以下「FRS」）は、オフィス環境整備と経営課題の関係をテーマにフォーバル GDX リサーチ研究所（本社：東京都渋谷区、所長：平良学）と共同研究を実施しました。

社会構造の変化や ICT の発展に伴い、企業には社会への順応が求められています。近年は特に働き方の多様化やデジタル技術の進展により、企業を取り巻く環境は急速に変化しており、経営課題も複雑化しています。今回の調査では、近年顕在化する経営課題に対して、オフィス環境の見直しが解決の一助となる可能性が示されました。

47.5% の中小企業が
オフィス環境整備を実施し、オフィス改革を進めている

オフィス環境整備の目的で最も多いのは
「業務生産性を向上させるため」で **66.1%**

オフィス環境整備を実施した企業の
7 割以上が効果を実感している

※ 業務生産性、コミュニケーションの課題に対しての効果
※ 「とても効果があった」「ある程度効果があった」の合計

研究レポート詳細のダウンロードはこちら

「中小企業の働く場の在り方」（フォーバル GDX リサーチ研究所 発表）

http://gdx-research.com/wp-content/uploads/2025/08/20250829_researchreport.pdf

調査の背景とレポート概要

近年、働き方改革やデジタル技術の進展により、オフィス空間は単なる「働く場」を超え、多様な役割を担うようになっていきます。こうした変化を踏まえ、中小企業の経営課題の解決と、オフィス環境の整備の間には相関性があるのではないかと仮説をたて、実際にオフィスの環境整備を行った、また検討している中小企業に対して調査を実施しました。

本研究レポートでは、オフィス環境整備で重視される傾向のある4つの経営課題「業務生産性」「コミュニケーション」「エンゲージメント」「採用」に注目しています。それぞれの課題に対し、オフィス環境整備の実施による効果の有無や関連する環境要素を分析し、その傾向をまとめています。調査の結果、オフィス環境整備を実施した企業の7割以上が効果を実感していることが明らかになりました。移転やリニューアルを実施した企業で導入の多いリーススペース、ソロブース、グリーンなどの9つの環境項目を、導入率の高い順に紹介しています。

FRSについて

FRSは、『ワークプレイスの創造を通じて「働き方」と「場」の在り方の最適解を提供し経営課題の解決に貢献すること』という存在意義を掲げ、オフィス移転やリニューアル、オフィス環境の整備を通じて企業の成長に伴走します。

- ・「オフィス移転 navi」：東京 23 区の賃貸オフィス検索サイト
<https://www.officeiten.jp/>
- ・「Value Office」：居抜きオフィス・セットアップオフィスに特化した検索サイト
<https://value-office.com/>
- ・「efude」：課題解決型！ESG オフィス・オフィス内装デザイン事例サイト
<https://efude.jp/>

（会社概要）

社 名：株式会社フォーバル・リアルストレート（FRS）
本 社：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-23-2 錦明ビル 4 階
代 表 者：代表取締役社長 芳賀 直樹
設 立：1995 年 3 月 16 日
事 業 内 容：オフィス不動産仲介、オフィスデザイン・設計・施工・監理、
オフィス移転支援サービス、ICT ツール・家具・OA 通信機器の販売
親 会 社：株式会社フォーバル
連結子会社：株式会社第一工芸社
U R L：<https://www.realstraight.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 F R S 担当 西川、間宮

[TEL]03-6826-1500 [e-mail] frs-pr@realstraight.co.jp

お問い合わせフォーム：<https://www.realstraight.co.jp/contact/>